

Q S&P500はどこ国のインデックスですか？

A S&P500® は、米国株式市場の代表的なインデックスです。

ニューヨーク証券取引所やナスダックに上場している普通株式などで構成されています。

S&P500は単純に大型株500銘柄から構成されているのではなく、業種分散も考慮しており、米国市場全体を代表する指数となっています。S&P500では、情報技術セクター及びヘルスケア・セクターのウエイトがTOPIXよりもはるかに高くなっています。

S&P500採用銘柄の米国株式の時価総額カバー率は、(S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスのデータによると2017年9月現在では) 80%程度となっています。

Q S&P500は円高、円安の時はどうなりますか？

A 円安 (例:1ドルが100円から110円になった場合など) の時は円換算ではプラスとなります。

円高 (例:1ドルが100円から90円になった場合など) の時は円換算ではマイナスとなります。

Q S&P500の情報はどうやって手に入れますか？

A S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスのホームページには毎月のS&P500 (米国株式) の市況やS&P500の月次レポートなどが掲載されています。

Bloomberg社などでもS&P500の値動き情報が公開されています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

Q

S&P500の上位組入銘柄の推移はどのように変化してきましたか？

A

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1990年	I B M	エクソン モービル	G E	アルトリア・グ ループ	ロイヤルダッチ シェル	プリストル・ マイヤーズ	メルク	ウォルマート	A T & T	コカ・コーラ
1995年	G E	A T & T	エクソン モービル	コカ・コーラ	メルク	アルトリア・グ ループ	ロイヤルダッチ シェル	プロクター& ギャンブル	ジョンソン& ジョンソン	I B M
2000年	G E	エクソン モービル	ファイザー	シスコ システムズ	シティグループ	ウォルマート・ ストアーズ	マイクロソフト	A I G	メルク	インテル
2005年	G E	エクソン モービル	シティグループ	マイクロソフト	プロクター& ギャンブル	バンク・オブ・ アメリカ	ジョンソン& ジョンソン	A I G	ファイザー	アルトリア・ グループ
2010年	エクソン モービル	アップル	マイクロソフト	G E	シェブロン	I B M	プロクター& ギャンブル	A T & T	ジョンソン& ジョンソン	J Pモルガン・ チェース
2012年	アップル	エクソン モービル	G E	シェブロン	I B M	マイクロソフト	ジョンソン& ジョンソン	A T & T	アルファベット	プロクター& ギャンブル
2014年	アップル	エクソン モービル	マイクロソフト	ジョンソン& ジョンソン	パークシャー・ ハサウェイ	ウェルズ・ ファーゴ	G E	プロクター& ギャンブル	J Pモルガン・ チェース	シェブロン
2015年	アップル	マイクロソフト	エクソン モービル	G E	ジョンソン& ジョンソン	アマゾン・ドッ ト・コム	ウェルズ・ ファーゴ	パークシャー・ ハサウェイ	J Pモルガン・ チェース	フェイスブック
2016年	アップル	マイクロソフト	エクソン モービル	ジョンソン& ジョンソン	パークシャー・ ハサウェイ	J Pモルガン・ チェース	アマゾン・ドッ ト・コム	G E	フェイスブック	A T & T

出所：Bloomberg、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス。企業名は略称記載。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

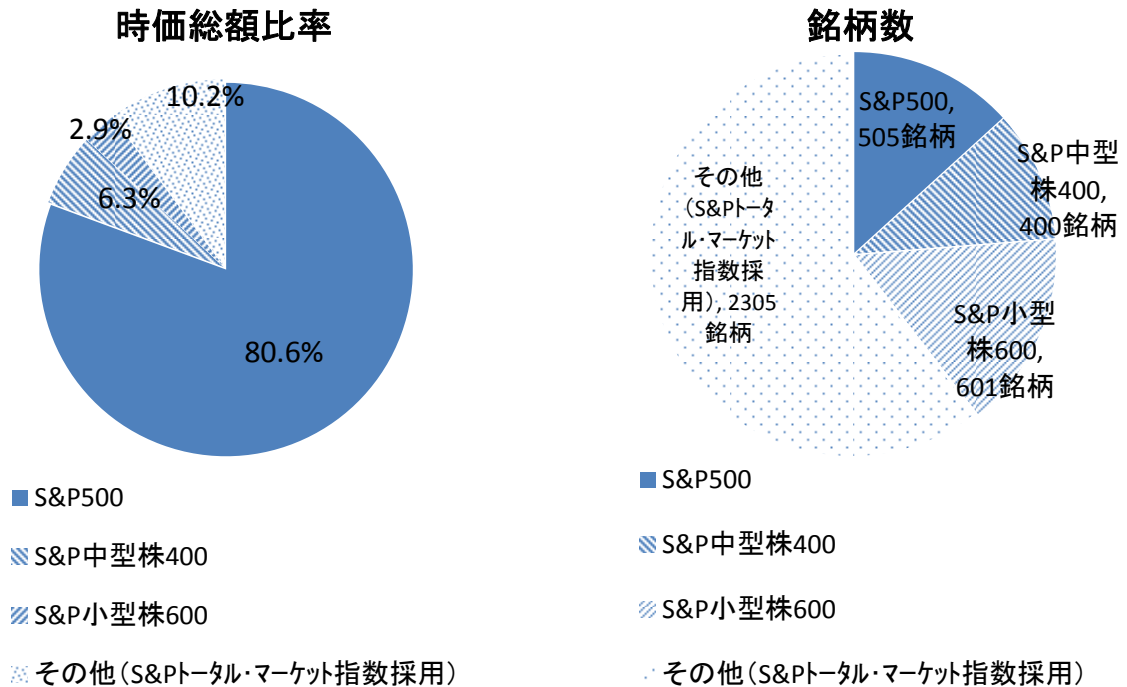
大和投資信託

Daiwa Asset Management

Q

S&P500は米国株式市場全体に対しどのくらいの比率を占めていますか？

A



データは2017年9月末現在。S&Pトータル・マーケット指数を市場全体と想定し大和投資信託が計算。

Q

S&P500への投資は、米国だけへの投資となるのですか？

A

株式市場としては米国だけとなりますが、S&P500に採用されている会社の海外売上高は40%以上となっており、売り上げベースではグローバルと言えます。

海外売上高（地域別）

地域	2016年の海外売上高比率 (%)	2015年の海外売上高比率 (%)	2014年の海外売上高比率 (%)	2013年の海外売上高比率 (%)	2012年の海外売上高比率 (%)
アフリカ	3.97	3.16	4.09	3.55	3.55
アジア	8.46	6.77	7.80	7.71	7.46
オーストラリア	0.07	0.08	0.09	0.11	0.14
欧州	8.13	7.79	7.46	6.80	9.69
うち英国を除く	7.03	5.93	6.58	5.69	7.97
北米（米国を除く）	3.34	1.82	3.94	2.72	4.59
南米	1.68	2.91	2.23	2.60	2.65
地域不明	17.51	21.82	22.20	22.80	18.51
合計	43.16	44.35	47.82	46.29	46.59

出所：S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが提供するデータに基づきS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが集計。2017年6月現在のデータ。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。表は説明目的のために提示されています。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

Q S&P500に採用されている企業の収益力はなぜ高いのですか？

A S&P500の多くの企業は各産業を代表するグローバル企業で、世界の同業他社と比較して、高い収益力を有しております。理由は・・・

グローバル企業故に大量の製品を生産しており、原料等の提供会社に対して高い価格交渉力があるのでコストを下げる事が可能です。

グローバル企業故に知名度が高く、高いブランド力を活かしてより高い価格で製品を販売し、高い利益率を維持することが可能です。

Q S&P500に採用されている企業のブランド力はどうか？

A インターブランド社（ブランドコンサルティング）社の発表した「ベスト・グローバル・ブランド2016年（Best Global Brand 2016）」レポートによると、上位100にランキングされたグローバル・ブランドの内、49のブランドはS&P500構成企業が所有しています（S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス調べ）。

Q S&P500とN Yダウの違いはどこにありますか？

A N Yダウは米国の代表的な銘柄の価格加重をもちいる長期保有に適したインデックスですが、米国市場全体を反映しているとは言えません。

S&P500は、米国の全主要セクターに投資する浮動株修正後の時価総額加重をもちいる指数ですので、米国市場全体の動きをより反映しているインデックスとなっています。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

Q ウォーレン・バフェットさんがS&P500を推奨したと聞きましたが事実ですか？

A 2013年のバークシャー・ハサウェイ社株主への手紙で、奥さんへの遺言で遺産運用のアドバイスは90%は低コストのS&P500インデックスファンドを買い付け、10%の米国短期国債を買うよう推奨したと述べていました。
2016年の株主への手紙でも、低コストのS&P500インデックスファンドを勧めると推奨していました。

Q ウォーレン・バフェットさんとは？

A ウォーレン・バフェットさんは、有名な投資会社、バークシャー・ハサウェイ社の会長兼CEOです。
バフェットさん本人は、S&P500への投資を勧めていますが、彼が経営するバークシャー・ハサウェイは長年S&P500を上回るパフォーマンスを上げていることでも有名です。
オマハの賢人と呼ばれています。

Q アメリカでは、インデックスファンドより、アクティブファンドの方が有利ではないでしょうか？

A S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスでは、米国大型株を対象としたアクティブファンドがS&P500をアウトパフォームしているかを調査しています。
2017年6月末で、S&P500を上回ったアクティブファンドの全体に対する比率は、1年 = 43.44%、5年 = 15.59%、15年 = 6.82%
となっており、長期で勝つことは難しいという結論になりました。

※S&P500指数はS&P Dow Jones Indices LLCの登録商標です。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。